

# The EPA Times

埼玉ロイヤルケアセンター

EPA 介護福祉士・介護福祉士候補者からの情報誌

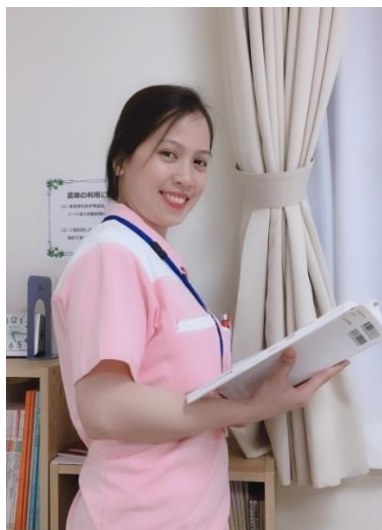
2019 夏



■ EPA 介護福祉士って何？

# EPA 介護福祉士って何？

2002年に開始したEPA（経済連携協定）。この協定により、外国人が日本で介護福祉士の資格を取得できる制度が形成された。これにより、日本に来て研修を受け、介護福祉士の資格を目指すことができます。この協定により、フィリピン、インドネシア、ベトナムの介護福祉士候補者が介護従事者の資格を取得した場合、日本に永住して就労することができます。



部署：通所リハビリ

**ハイ** 皆さんこんにちは！私はフィリピンのラウニオンから来ましたチャリーナ・C. ベンディオラです。私はEPA介護福祉士候補者として2010年5月10日に日本に来ました。その後、介護福祉士を受験して幸運にも合格でき、介護福祉士になりました。どの仕事を続けるにも最初は大変です。しかし目標を達成するために一生懸命努力をすることで人生の野望を達成することでしょう。



**ハイ!** 私はサンドラ・ジェルサレム・フロレスです。フィリピンのカローカンから来ました。私はEPA介護福祉士候補者です。日本での仕事は2年目になり、介護福祉士の試験を合格するため勉強に励んでいます。また、私は2018年12月に日本語能力試験（JPLT）N3を取得し、日本語がもっと上手に話せるよう頑張っています。

これから日本で介護福祉士を目指す皆さん、勉強と仕事の両立は大変ですが、その思いを持ち続ければ乗り越えられますよ！



部署：入所フロア



みなさん！こんにちは！学習支援者の宮内綾子です。EPAの2人は、国民性なのか、キャラクターなのか、とにかく明るく日本の高齢者や障害のある方に対し自分の家族のように接してくれています。それは相手を敬う心がこちらにも伝わってくる“やさしくて丁寧な介護”です。彼女たちは、母国を愛し日本を愛しています。今日も彼女たちは、ご利用者を笑顔にするため介護職員として輝いています。

